

平成30年度 予算のあらまし



みなさまから
いただく大切な
水道料金は
このように
使われます。

水道局では、生活に欠かせない安全な水道水を安定してお届けするために、平成29年1月に策定した「新・いわき市水道事業経営プラン」に基づき、老朽化した水道施設の更新を計画的に進めていく老朽管更新事業やお客さまサービスの充実など各種事業を実施するため、次のとおり予算を計上しました。

予算のポイント

●安全【事業費 3,889万円】

定期的な放射性物質のモニタリング検査や水道水源の水質汚濁防止のための浄化槽設置者への補助の実施などにより、**安全でおいしい水道水を供給します。**

●強靱【事業費 60億5,147万円】

古くなった水道管等の更新や非常時の安定給水を確保するための基幹浄水場間の連絡管の整備などにより、**最悪で災害に強い施設・体制を整備します。**

●平成30年度 業務の予定量

給水件数	153,923件
年間給水量	37,761,607m ³
一日平均給水量	103,457m ³

●持続【事業費 1億1,645万円】

お客さまの利便性向上のためのクレジットカード収納やお客さまのご意見を事業運営に反映させるためのアンケート調査の実施などにより、**持続可能な経営基盤を強化します。**

収益的収支

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と収入

(消費税抜き)

収入 **95億9,607万円**

お客さまからの水道料金(給水加入金含む) 85億9,994万円	その他 9億 9,613万円
------------------------------------	----------------------

支出 **78億6,037万円**

支払利息 5億7,271万円

人件費 9億 374万円	委託料、修繕費など 28億9,845万円	減価償却費 34億8,547万円	純利益 17億3,570万円
--------------------	-------------------------	---------------------	-------------------

借入金(企業債)の利息です。

施設の整備に要した費用をあらかじめ決められた期間に割り振って費用化します。

純利益は、施設整備のための借入元金の返済などに補てんします。

資本的収支

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

(消費税込み)

収入 **30億3,314万円**

その他 1億7,317万円

企業債 19億2,940万円	市からの繰入金等 9億3,057万円	収支不足額 60億2,111万円
-------------------	-----------------------	---------------------

施設の建設・改良を行うために国などから借り入れます。

国の基準などに基づき、市の一般会計から繰り入れます。

収入が支出に対して不足する額は、減価償却費(現金支出を伴わない費用)や純利益などで補てんします。

支出 **90億5,425万円**

建設改良費 69億6,842万円	老朽管更新事業 48億1,272万円	基幹浄水場連絡管整備事業 8億5,434万円	その他 13億136万円	企業債償還金 20億8,583万円
---------------------	-----------------------	---------------------------	-----------------	----------------------

お問い合わせ 経営企画課 財政係

TEL 22-9313

新シリーズ 水と健康

足りてますか?からだの水分



私たちが生きていくために「水」は欠かすことのできない存在です。体の中の水分が不足すると、脱水症状や熱中症などの健康障害を引き起こすことがあります。健康な体を保つために、こまめな水分補給を心がけましょう。

1 1日に2.5ℓの水分が失われます

私たちは、普通に生活しているだけでも、1日に2.5ℓ^{※1}の水分が失われています。食事の水分や体内で作られる水の量は1.3ℓ^{※2}のみです。そのため、意識して、こまめに水を飲まないと、結果1.2ℓの不足となってしまうのです。

※1 尿・便 1.6ℓ + 呼吸や汗 0.9ℓ

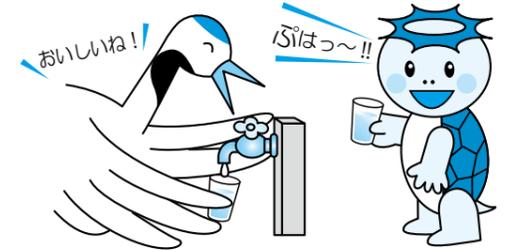
※2 食事 1.0ℓ + 代謝水 0.3ℓ

2 あと2杯、水を飲みましょう

私たちは、入浴中や就寝中にもたくさんの汗をかいています。そのため、入浴後と起床時には、特に水分が不足しがちです。日頃から、健康のためにこまめに水を飲むことが大切ですが、「目覚めの1杯」「寝る前の1杯」の“あと2杯”の水を飲む習慣を身につけましょう。

3 のどの渇きは脱水の証拠

のどの渇きを感じたときには、すでに「脱水」が始まっている状態です。渇きを感じてからではなく、渇きを感じる前に水分をとることが重要です。



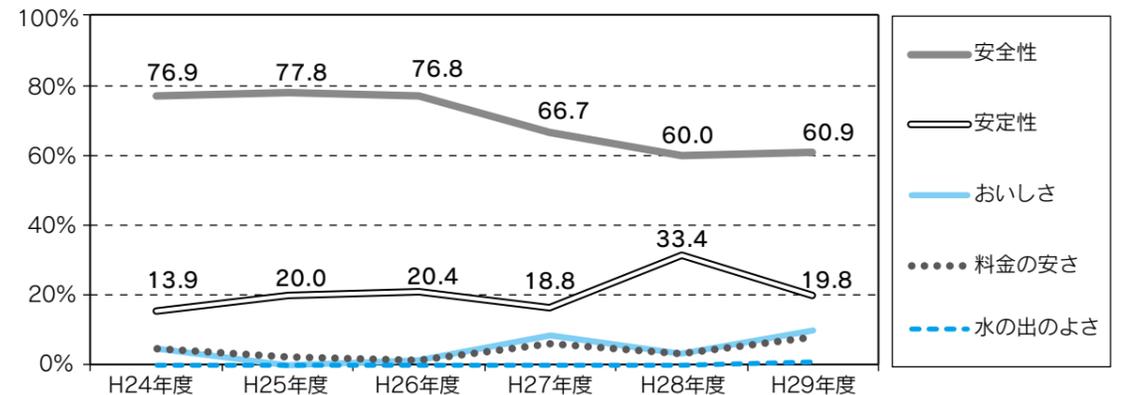
出典 平成29年度運動ポスター「健康のために水を飲もう講座」(厚生労働省ホームページより)

水道事業アンケートの結果

昨年11月から、ホームページにおいて、水道事業に関するアンケートを実施しました。水道に関するお客さまの意識や満足度、ニーズ、さらには水道使用の実態を把握し、水道事業運営に役立てるために実施したもので、212人の方から回答をいただきました。今回は、その中の一部を過去の結果と比較してご紹介します。

Q 水道水に対してもっとも重視するものは何ですか。

アンケートのご協力ありがとうございました。



アンケート結果は、水道局ホームページで詳しくお知らせしていますので、ぜひご覧ください。



お問い合わせ 経営企画課 広報情報係

TEL 22-9309

URL QRコード